

## おしらせ 仕事がどうもうまくいかない・・・

水戸教育事務所内には、障害がある方の仕事上の相談にのる障害者職業生活相談員が2名います。障害（身体障害、知的障害、精神障害）がある教諭、講師、事務職員等の常勤の方はもとより、非常勤講師やスクール・サポート・スタッフなどの会計年度任用職員の方も、仕事上で悩みや不都合が生じた場合にはいつでも相談してください。

障害者職業生活相談員は、本人と学校現場、外部機関との橋渡しをしています。

- ・仕事がどうもうまくいかない。
- ・職場の人間関係がどうもうまくいかない。周りの人が理解してくれない。
- ・管理職の方や同僚にうまく話ができない。等々

こうでなくてはならないと自分を追い込んでいませんか。考えることに疲れていませんか。仕事や生活が良い方向に向くよう一緒に考え、方策を見つけていきましょう。

<相談先> 水戸教育事務所人事課 障害者職業生活相談員（担当 今川 宗男）



【電話】 029 - 227 - 4451

【時間】 8時30分 ~ 16時00分（土・日・年末年始を除く）

【方法】 電話による相談・面接による相談

相談したい方は電話をしてください。管理職や同僚からの電話でも大丈夫です。電話相談のみでも可能ですが、面接の時間も設定いたします。



## 春夏冬話（あきない話）コーナー

### 先輩から学んだこと「為すことによって学ぶ」

教員になって数年が過ぎた頃のことである。諸先輩方の学級経営や授業の様子を参考にしながら、自分も何とか教育技術を身に付け、早く一人前になりたいと無我夢中の毎日であった。児童へのかかわり方や、授業の進め方、保護者との対応の仕方等々、課題を抱えながら、自分なりにその答えとなるものを教育書などに求めつつ、試行錯誤しながら過ごしていた気がする。

当時、初めて「花壇主任」の役割を命じられた。先輩方と共に活動し、励まされながら取り組む仕事は、年間栽培計画の作成、土づくり、サルビアやマリーゴールド、アゲラタムなどの草花の種をポットに一粒一粒丁寧に撒いて育てる苗づくり、そして水やり、追肥など、自分にとって経験の少ない、慣れないことばかりの連続であった。「植物は、嘘をつかないよ。」という先輩の言葉を受け止め、丁寧に世話をして大きく育った数多くの苗を、子供たちと一緒に花壇やプランターに植え付けた。計画通り配置して整った花壇を見渡しながら、仕事を全うした達成感を感じたことを思い出す。

その年は、学校として道徳教育の研究指定も受けており、学年経営のテーマが「心の花を咲かせよう」であったことも記憶に蘇ってきた。教育とは、知識を身に付けることばかりではなく、「為すことによって学ぶ」ことが大切であり、経験が心の成長につながると先輩方から教えていただいた年であったと思う。

休日には、自宅の庭木や草花の手入れ、除草、そして野菜づくりなどに汗を流している。土に触れながら、ふと思い出した若かりし頃の経験談であった。（by T・H）

いつでもお気軽にご相談ください